



公式ホームページ

応募総数28作品の中から、lineとメールにて投票して頂きました。投票数100票以上！！最も選ばれた最優秀作品は…！！  
【グループホームみさき前川\_出品】

最優秀作品  
おめでとうございます！

図書券10,000円分贈呈



優秀作品  
おめでとうございます！

図書券3,000円分贈呈



【グループホームみさき中茶屋\_出品】 【グループホームみさき前川\_出品】 【グループホームみさき中茶屋\_出品】

※応募頂きました作者様へは、参加賞として1作品につき1,000円分の図書券を贈呈させていただきます。  
この様な状況下です、おうち時間を読書に使ってみて下さい。

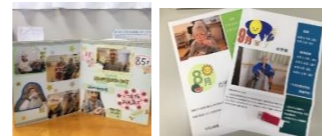
アマビエチャレンジ × MISAKI



初めまして。嶋田裕美と申します。入職当初は介護職員として勤務しておりましたが、今年3月16日から管理者に就任させていただきます事になりました。職員さんから、「皆がついてるから大丈夫。しんどいと思うけど頑張る。」と言葉をもらえるので、すごく励みになっています。又管理者になる際、3人の子供たちに相談すると「悩まずにやったらいいやん」と言ってくれました。3人が応援してくれるので私は頑張れます。

特集：新大阪・伊丹空港から近く、地方から一番通いやすい

# 有料老人ホームみさき西三国



みさき西三国は定員29名の介護付有料老人ホームです。毎月の入居者様のお誕生日会・季節毎の行事・カラオケ大会等は、皆様1階食堂へ集まって頂き開催します。今はコロナの影響で外部からのレクは中止していますが、歌の会・朗読と音楽の会・よさこい・和太鼓・近隣の保育所園児との交流・中学校生からの吹奏楽演奏等も皆様には好評です。8/3から施設ケアマネとして塩毛薫さんが在籍してくれています。皆様のケアプラン作成の為日々色々考えて下さっています。



朝のパン食の際、職員がジャムで上手に絵を描いてくれます。絵が上手な職員は、新年を迎える際ホワイトボードに大きく謹賀新年とミッキーマウスの絵を描いてくれました。皆様「上手いなあ〜」と感心されていました。



みさき西三国は、大阪市淀川区にあり、淀川と神崎川に挟まれ、下町の雰囲気はまだ少し残る穏やかな地域です。近くには小中学校・保育園、商店街やスーパーが有り、生活に便利な場所です。商店街の喫茶店へコーヒーを飲みに行ったり、商店街入り口付近のスーパーの横に大きな桜が咲くのでお花見が楽しめます。最寄りの駅は、地下鉄東三国駅・JR/地下鉄新大阪駅・阪急三国駅があり、京阪神への移動がスムーズに行えます。



「アマビエ」は病気が流行した際に自分の姿を書き写して人々に見せよという妖怪ファンに知られた存在!!今回新型コロナウイルスの鎮静化を願い開催しました。今回入賞された作者の方へは本社よりご連絡し、商品の発送を順次させていただきます。また、趣旨をご理解頂き応募・投票して頂きありがとうございました。

7月7日の七夕飾りをしました!!毎年ホームの裏の竹を切っています。皆さんノリノリで飾りつけを楽しんでいました。短冊の願いごとはだんとうで健康について、次に美味しいものを食べたい、お金といった順番でした。お金の方はまだまだ自分は若くて「ほしいものがたくさんあるんだ♪」とのことでした。そのあとにホームで七夕祭りをを行い、きれいな七夕の飾りつけは鈴なりになりました。



今、美咲のこころが熱い!  
グループホームみさき南野



## 委員長紹介

### 実地指導対策委員会

今年度実地指導対策委員会をさせて頂くことになりました、みさき中茶屋の月岡です。実地指導とは「より良いケアの実現」のために実施させるものです。こちらに入居されているご利用者様やご家族様にココロから「みさきで過ごせてよかった」と思ってもらえる様な介護サービスが提供できるように各施設スタッフのサポートを全力でさせて頂きたいと思っております。

GH\_みさき中茶屋 管理者 月岡 尚美

## 『識学豆知識シリーズ Vo.4』 「識学と子育て」

識学で、一番最初に学ぶ「有益性」という概念。人と人との関係は「有益性」で成り立っています。要するに人と人との関係は相手に「与える」と、相手から「もらう」というバランスがうまく維持されることで人間関係は成立しているということです。まさに「ギブ&テイク」ですね！少し想像してみてください。自分が「この人と一緒にいたいな！」と感じる人とは、「ギブ&テイク」のバランスがうまく取れているのではないのでしょうか？ここでのポイントは、必ず「与える」が最初であって、その結果「もらう」という順番です。「もらう」という行為は自らが相手に与えた結果、発生するものです。逆に「もらえた」と感じる時は、先に自ら「与える」をしていた可能性が高いとも考えられます。

つづき→

実はこの有益性の話は、親子の間でも成り立つ構造です。子どもにねだられて、ついお菓子やおもちゃを買ってしまうことがありますか？または、自分が子どもの頃のことを思い出してください。この状況を識学的に考えるとアウト！になります。本来、有益性を発揮した結果「もらう」ことができるのに、子どもに無条件でおもちゃを「与えて」いるからです。これが当たり前になると、子どもは結果を出さなくても「おねだりすれば手に入る」というように経過の見せ方を工夫しだすようになります。結果を出せる人になろうと思えば、やはり経過ではなく「結果を出し切る」事が大切です。そうすれば自分も楽になるだけではなく、結果が出れば、おのずと自己肯定感もUPします。今回は子育てにも活かせる「有益性のバランス」についてのお話でした。

## 介護”トリビア”



毎年7月末から8月にかけて「介護保険負担割合証」がご家族様かご本人様宛に自治体から届きます。これは介護保険利用料の支払いで何割の自己負担かが分かるものです。通常1割負担の方がほとんどなのですが、ときおり2割3割負担の方がいます。何で決まるかと言うと、前年度の収入です。年金が高額であったり家賃収入があると2割3割になりがちです。ココで気をつけたいのが持ち家や株などの売ったお金も反映されます。一時的に高額な収入があると翌年の税額が増えるのと同じ構造です。ご本人名義の収入が急に増えた場合、すぐには使わずに様子を見た方がいいみたいです♪



人の第一印象は何秒で決まると思いますか？  
答えは、3秒です。秒数に関しては諸説ありますが、第一印象はそれだけ短い時間です。施設においても同じことが言えます。訪問してから数秒で、施設の第一印象は決まります。数秒を過ごすのは玄関であり、対応した職員さんの印象です。みさき宮前は、玄関の掃除が行き届いていて、職員さんの対応や笑顔も素晴らしいです。また行きたいと感じる施設、みさき宮前に「イイね♥」を由谷

